

看護研究「産科混合病棟におけるチームワークの現状調査」への協力について (依頼)

私たち関西医科大学総合医療センター4B病棟では、以下の研究を実施しております。

下記の内容をお読みいただき、研究へご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、この研究は、関西医科大学臨床研究支援センターの審査を受け、研究方法の科学性、倫理性や対象となるスタッフの人権が守られていることが確認され、病院長の許可を受けています。この研究に関してわからない点や不安な点がある場合、さらに詳しい説明が必要な場合は《問い合わせ先》へご紹介ください。

この文書をお読みになり研究にご協力いただける場合は、アンケートの同意欄にチェックを入れてご提出ください。

記

1. 研究課題名

「産科混合病棟におけるチームワークの現状調査」

2. 研究対象、目的、意義

研究対象は、4B病棟に所属する看護師・助産師

目的は、病院リニューアル後、人事異動が終了し、1年を経過した当病棟では、インシデントが年間件 213 件発生しており、そのうちコミュニケーションエラーに関連したインシデントが 159 件です。そこで、4B病棟のチームの機能やチームのコミュニケーションの現状を明らかにし、チームワークの特徴と課題を明確化したいと考えております。

意義は「医療安全文化を醸成させ、患者へのよりよい安全な看護を提供し、今後の集団教育とチーム全体の資質向上につなげることができる。」と考えております。

3. 研究の方法、手順

・アンケートにご協力いただく上で、アンケートは無記名で回収し、自由記述については別紙に電子入力したのち用紙に貼付していただきます。筆跡にて個人が特定しない様にいたします。アンケートにより得られたデータは統計処理と K-J 法を使用しますので、個人が特定されることはありません。また、次の研究に用いる可能性があります。二次利用する情報は将来新たに計画・実施される研究が倫理審査委員会で承認された後に利用します。その場合には、研究対象者に通知いたしますが無記名にて回収のため拒否することはできません。

尚、チームアプローチ評価尺度 (TAAS) を提供して下さった埼玉医科大学の飯岡由紀子先生へ結果報告させていただきます。

・研究者が作成したアンケート用紙にお答えいただく形式で、所要時間は、15 分程度です。また、アンケートに際し、費用の負担はありません。

・ご記入いただいたアンケート用紙は、研究者が看護管理室に設置した回収箱にいれ

てください。

・アンケートにお答えいただかない場合でも、あなたに不利益が生じることはありません。

・無記名式のため、アンケート提出後に研究参加を取りやめることができないことをご了承ください。

・研究の期間は、H30年12月までです。自記式調査を用いた量的アプローチによる調査研究と電子入力にて自由記述していただきます。アンケート結果を集計し、結果は単純集計を行い、チームワークの特徴と課題を分析します。自由記述についてはK-J法にて分析します。

4. この研究に関する情報の提供について

この研究に関して、研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

5. 個人情報について

研究に利用する情報は、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を特定できる個人情報は利用しません。あなたからご自身の情報開示等の請求は個々に対応します。

6. 利益相反について

この研究は外部の企業等からの資金の提供はうけておらず、研究者が企業等から独立して計画して実施しているものです。したがって、研究結果および解析等に影響を及ぼすことは無く、あなたの不利益につながることはありません。また、この研究の研究責任者および研究者は「関西医科大学利益相反マネジメントに関する規程」に従って、利益相反マネジメント委員会に必要事項を申請し、その審査と承認を得ています。

以上

《問い合わせ先》

関西医科大学総合医療センター4B病棟

研究責任者 看護師 田中由美子

研究分担者 看護師 岡田みどり

山本みなみ

森兼美帆

加賀牧

井戸辻友希

高尾和美

大阪府守口市文園町10-15

電話 06-6992-1001 (代表) FAX 06-6992-4846